

第9回関西環境教育合同研究大会（第2報）

大会趣旨

「インタープリテーション」とは自然や歴史・文化の魅力や価値を紹介し、地域と来訪者を結びつける活動（日本インタープリテーション協会）です。インタープリテーションを中心に担うのはガイドや展示であり、その活躍の場は自然公園、文化遺産、博物館など多岐にわたると同時に観光資源でもあります。そして、今年開催された EXP02025 大阪・関西万博にも代表されるように、遊びと学びを組み合わせた教育の形式「エデュテインメント」も広く知られるようになってきました。これもまたインタープリテーションの一形態と捉えることもできるかと思います。しかしながら、ご存知のように課題もいろいろと指摘されてきました。そこで本大会では「インタープリテーションと観光」というテーマのもとに現場で活躍されている方に基調講演をいただくとともに、広く環境教育に関する研究発表を募集し、関西における環境教育の研究者および実践者の研究交流の場となる大会を実施いたします。

また今大会では、例年と異なり、参加のハードルを下げ、発表に対するインセンティブを向上させ、研究交流の場としての役割を高める観点から、「開会時刻の30分繰り下げ」「参加費を2千円→0円に」「研究発表賞の新設」「研究発表における会場数を2→1に」等の変更点があります。ご参加ご発表をお待ちしております。

○基調講演

アドベンチャーワールド副園長 中尾建子氏

「アドベンチャーワールドにおけるインタープリテーションとは？」（仮題）〈BR〉

アドベンチャーワールドは言わずと知れた、日本を代表する動物園です。80haの広大な敷地には、長年にわたりアドベンチャーワールドの象徴であったパンダをはじめ多数の生きものが暮らしてきました。また、動物園・水族館だけではなく遊園地の要素も持つ複合型のテーマパークでもあります。今大会の基調講演では、このアドベンチャーワールドにおけるインタープリテーションについて、副園長の中尾氏にご講演いただきます。

○テーマ：「インタープリテーションと観光」

○日 時：2026年2月28日（土）10:00～17:00（9:30開場）

○会 場：山大学教育学部附属中学校多目的ホール（和歌山市吹上1-4-1）地図参照

○参加費：無料（大会後の懇親会は別料金）

※対面開催のみ

※大会要旨集は事前にメールで送信、もしくはダウンロードで入手していただき、原則として会場での配付は行いません。

○プログラム

9:30 開場・受付

10:00 開会挨拶

10:15 研究発表（午前の部・6件 途中休憩をはさみます）

12:00 昼食

13:00 基調講演

14:45 研究発表（午後の部・8件 途中休憩をはさみます）

16:55 閉会挨拶 研究発表賞の発表

17:00 閉会

18:00 懇親会会誌（南海和歌山市駅前 白木屋）

○参加申込締切：2026年2月20日（金）※当日参加可

○主催：一般社団法人日本環境教育学会関西支部・関西環境教育学会

○問合せ先：関西環境教育合同研究大会実行委員会事務局

メール ee.kansai@gmail.com fax 078-431-1022 <http://www.ee-kansai.com/>

○会場アクセス



南海和歌山市駅→和歌山バス 13（和歌山市内線 和歌浦西行）→県庁前から徒歩 4 分

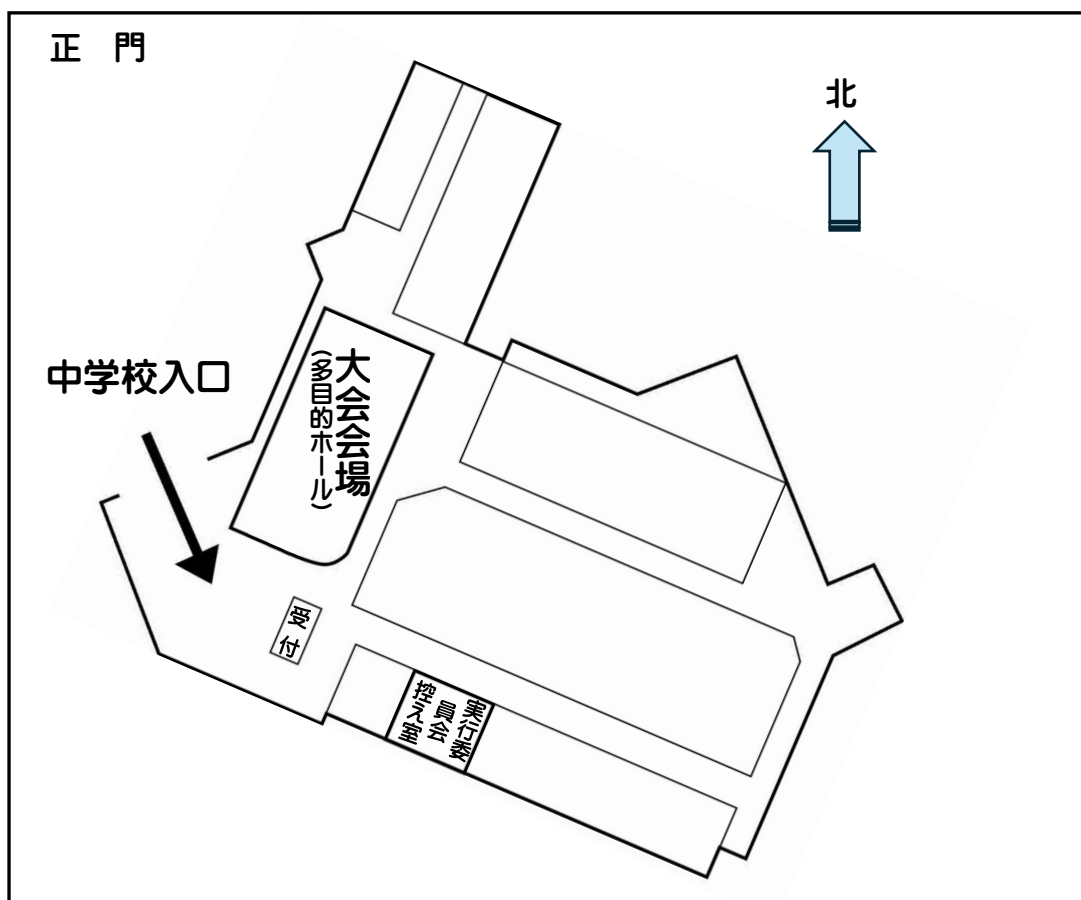
J R和歌山駅→和歌山バス 121（和歌山市内線 南海駅前行）→県庁前から徒歩 4 分

〃 →和歌山バス 25（和歌山市内線 和歌浦西行）→県庁前から徒歩 4 分

○アクセス（会場周辺）



○校内図（和歌山大学附属中学校）



＜参加者のみなさまへ＞

1. 食事について

- ・大会会場の附属中学校に食堂はございません。各自お弁当をご用意いただくことをお勧めします。
- ・会場近辺にコンビニエンスストアや飲食店はありますが、少し遠くになります。
- ・多目的室で昼食をとることも可能です。
- ・ごみはお持ち帰りください。

2. 交通経路について

- ・会場へは公共交通機関をご利用ください。会場の敷地には正門から入り附属中学校の生徒昇降口を利用して校舎に入ってください。＜地図参照＞

3. 喫煙について

- ・学内は禁煙になっておりますので、おタバコはお控えください。

4. 靴の管理について

- ・靴を入れる袋を実行委員会で生徒玄関に準備しておりますので、袋に靴を入れていただき、会場の教室にお持ちください。使用後の袋はお持ち帰りください。内履きは来客用のスリッパがありますのでそちらをご利用いただけます。

5. 他の部屋への入室禁止のお願い

- ・会場図の太線で囲った場所以外の部屋には入室しないでいただきますようお願い申しあげます。会場は附属中学校の生徒が普段学校生活で使っている場所であるため、ご配慮いただきますようお願い致します。

＜発表者のみなさまへ＞

1. 40歳未満が登壇者の発表は表彰選考の対象となります。

2. 発表に使うパソコンは発表者各自で用意してください。

3. 発表の持ち時間は15分（発表12分、質疑応答3分）です。

研究発表（午前 6 件）

No.	発表時間	発表者（所属）「題目」	座長
1	10:15～10:30	天野雅夫（神戸親和大学非常勤講師） 「日本の民家に関する一考察－自然観と住環境をめぐって－」	中野
2	10:30～10:45	田端祐介（大阪府立大阪わかば高等学校） 「但馬牛を題材とした環境教育の試み－インタープリテーションの技法を導入して－」	
3	10:45～11:00	○中川宏治・赤松大樹（びわこ成蹊スポーツ大学） 「夜間の昆虫採集に関する保護者の認識と森林整備の課題」	
	11:00～11:15	休憩	
4	11:15～11:30	○水山光春（元京都教育大学）・上畑直久（京都市立西賀茂中学校）・弘田真基（京都市立久世中学校）・三間英孝（京都市立洛北中学校） 「京都市における交通環境教育の展開－『歩くまち・京都』学習の開発研究〈中間報告〉（その2）－」	木内
5	11:30～11:45	東 照晃（信太の森養蜂園（元高校教員）） 「科学文明が問いかける環境教育」	
6	11:45～12:00	本庄 眞（大阪公立大大学院農学研究科客員研究員） 「十津川村南部における『自然と人の関わり』」	

研究発表（午後 7 件）

No.	発表時間	発表者（所属）「題目」	座長
7	14:45～15:00	石井 巧（京都市立桃陽総合支援学校）▼ 「環境微生物の理解に資する実験教材の開発研究」	森野
8	15:00～15:15	大石州紀（和歌山県立新宮高等学校）▼ 「校内の植物を活用した授業への生成 AI の活用について－校内樹木図鑑作成の授業実践を通して－」	
9	15:15～15:30	○北林 光・佐々木啓（和歌山大学大学院観光学研究科）▼ 「論文のタイトルにみるエコツーリズムに関する研究動向」	
	15:30～15:45	休憩	
10	15:45～16:00	牧 宏（なごや環境サポーターネットワーク） 「『かずえばあちゃん』と『おんこさん』の食を考える」	中川
11	16:00～16:15	前田良治（株式会社チクマ） 「IPCC評価報告書 緩和と適応から生活者のありかたを考える」	
12	16:15～16:30	○東城義則（佛教大学宗教文化ミュージアム）・立澤史郎（北海道大学文学研究院） 「奈良公園における「子鹿公開」の開催と環境教育的課題」	
13	16:30～16:45	福島 古（グローバル環境文化研究所） 「安全文化教育の展開とその諸問題について（11）」	